

「第6回 SDGs 学生小論文アワード by 住友理工」募集開始 ～最優秀賞は賞金 100 万円～

住友理工株式会社（本社：名古屋市中村区、代表取締役 社長：松井徹）は、「第6回 SDGs 学生小論文アワード by 住友理工」の募集を開始しましたので、お知らせいたします。



前回の受賞者

今回のテーマは、“企業が持続的に成長するために、SDGs にどう取り組めば良いのか？”です。

2015年に国連が採択したSDGs（持続可能な開発目標）。貧困による格差や環境問題の悪化などを背景に、SDGsに取り組む企業が増えてきました。BtoB企業やモノづくり企業がSDGsに取り組み、企業価値を持続的に高めるにはどのようなことが必要になるのでしょうか。今後の社会・環境・経済の変化を踏まえた上で、経営戦略の立て方や競合・消費者・NPO・大学などとの付き合い方、人事制度の整備など、学生ならではの独自の視点で具体的な方法を提案していただきたいと考えています。

エントリーの受付は、すでに特設サイトで開始しています。エントリー後、論文提出の期間は、3月15日（日）～6月15日（月）です。各賞は、当社従業員や有識者らによる選考を経て、最終審査会にて決定し、最優秀論文には賞金100万円が贈られます。応募資格は、全

国の大学生、大学院生、短大生、高等専門学校生（4・5年生）、留学生で、ペアまたはチームでの応募も可能です（社会人経験のある方は応募不可）。

同アワードは2014年から毎年開催しており、これまでに国内外から延べ500本を超えるご応募をいただきました。第6回も多くの学生の皆さまのご応募をお待ちしております。

当社は今後もこのような活動を通じて、青少年育成に貢献する活動を推進してまいります。

<開催概要>

コンクール名	第6回SDGs学生小論文アワード by 住友理工
募集テーマ	企業が持続的に成長するために、SDGsにどう取り組めば良いのか？
応募資格	全国の大学生、大学院生、短大生、高等専門学校生（4・5年生）、留学生 ※ペアまたはチームでの応募可（1チームの人数は3人まで）。 ※社会人経験のある方は応募不可
応募期間	エントリー受付開始：2019年12月23日（月）から 論文提出期間：2020年3月15日（日）～6月15日（月）
字数	9,500～10,500字（別途800字の要約が必要）
応募方法・規定	特設サイトにて受付。詳細は下記リンク先をご覧ください。 特設サイト： https://sr-s-award.jp/
賞	最優秀賞（1名）100万円・最優秀次席（1名）50万円・優秀賞（3名）10万円
結果発表・表彰式	7月下旬予定 上記特設サイトおよび当社ホームページでも発表。
応募先・ お問い合わせ先 事務局	「SDGs学生小論文アワード by 住友理工」事務局（株式会社オルタナ内） 〒153-0041 東京都目黒区駒場1-26-10-304 TEL：03-6407-0266 e-mail： saward@alterna.co.jp ホームページ： https://sr-s-award.jp/

以上

--- 住友理工について ---

住友理工は1929年に創業し、名古屋市中村区に本社を置くモノづくり企業です。2014年に東海ゴム工業から社名を変更しました。自動車（モビリティ）分野では、振動を制御する世界トップシェアの防振ゴムのほか、ゴム・樹脂ホースや、ウレタン製の制音部品・内装品を製造。自動車部品の開発で培った技術を生かし、インフラ・住環境、エレクトロニクス、ヘルスケアの各分野でも事業を展開しています。23ヶ国106拠点に広がるグローバルネットワークを活用して、世界中の人々の安全・快適・環境に貢献する“Global Excellent Manufacturing Company”を目指しています。

リリースに関するお問い合わせ先
住友理工株式会社

広報IR部／〒450-6316 名古屋市中村区名駅一丁目1番1号 JPタワー名古屋
tel 052-571-0259 e-mail kouhou@jp.sumitomoriko.com <https://www.sumitomoriko.co.jp/>

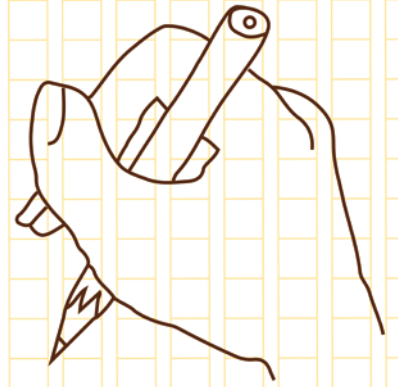


第6回
SDGs 学生
小論文アワード
by 住友理工

募集期間
2019年12月23日から
2020年6月15日締切

賞金
100万円

企業が持続的に
成長するために、
SDGsに
どう取り組みれば
良いのか？



第6回 SDGs学生小論文アワード by 住友理工

最優秀賞：100万円 1名 最優秀次席：50万円 1名 優秀賞：10万円 3名
審査委員特別賞 ※該当がある場合



企業が持続的に成長するために、 SDGsにどう取り組みれば良いのか？

2015年に国連が採択したSDGs(持続可能な開発目標)。貧富の格差や環境課題の悪化などを背景に、SDGsに取り組む企業が増えてきました。そこで、B2B企業やモノづくり企業がSDGsに取り組み企業価値を持続的に高めるためにはどういったことが必要だと考えますか。今後の社会・環境・経済の変化を踏まえた上で、経営戦略の立て方や競合・消費者・NPO・大学などとの付き合い方、人事制度の整備など、あなた独自の視点で具体的な方法を提案してください。

※SDGsの17の目標すべてを網羅する必要はありません。目標の選定は1つ、複数どちらでも構いません

エントリー <https://sr-s-award.jp/>

募集期間

エントリー受付開始
2019年12月23日(月)

文字数

本文 9,500~10,500字
要約 800字
※図の添付可。ただし出典は明記すること

論文提出期間

2020年3月15日(日)~6月15日(月)

応募条件

全国の大学生・大学院生・短大生・高等専門学校生(4・5年生)・留学生
※社会人経験のある方は応募不可
※ペアまたはチームでの応募も可能。ただし1チームの人数は3名まで

審査基準

4項目を10点ずつ 計40点満点で審査

- ① 独自性——自らの原体験も含めたオリジナルの視点が入っているか
- ② 客観性——引用や傍証を十分にし、客観性を担保できているか
- ③ 社会性——より良い社会の実現を目指すという価値観を共有できているか
- ④ 探求性——テーマに基づく事象について深く考察し、探求できているか

お問い合わせ

「SDGs学生小論文アワード by 住友理工」事務局(株式会社オルタナ内)
東京都目黒区駒場1-26-10-304 TEL:03-6407-0266 email:saward@alterna.co.jp

審査委員長 高村 ゆかり氏(東京大学未来ビジョン研究センター教授)
山口 隆司氏(長岡技術科学大学 学長補佐/技術科学イノベーション専攻教授・フェロー)
横山 恵子氏(関西大学商学部教授)
秀島 栄三氏(名古屋工業大学大学院工学研究科教授)
脇坂 治氏(住友理工株式会社研究開発本部基盤材料開発研究所長)
戸成 司朗氏(一般社団法人中部SDGs推進センター代表理事)

一次審査委員 名波 則路氏(岐阜大学工学部機械工学科助教)
真島 聖子氏(愛知教育大学教育学部准教授)
百瀬 則子氏(一般社団法人中部SDGs推進センター副代表理事)
池田 英仁氏(住友理工株式会社 人材開発部部长 兼 CSR部部长)

注意事項

- ・ご応募いただく論文は日本語で執筆された自作で未発表のものに限ります。
- ・原稿用紙および応募用紙はエントリー後にお送りする指定のものをご使用ください。
- ・論文の中で他の著作物を引用する場合は、その箇所を明記するとともに、論文の最後に出所を記載してください。
- ・論文に独自タイトル、要約がないものは審査対象外になります。
- ・図表の数は5つ以内としてください。
- ・図表中の文字および図表タイトル、注釈や参考文献一覧は字数に含まれません。
- ・図表などワードファイルで応募ください。
- ・ご応募いただいた論文の著作権は住友理工株式会社に属することをご確認ください。
- ・受賞者(代表1名)を表彰式にご招待いたします。(交通費・事務局負担)
- ・ご応募いただいた方には、住友理工社の採用関連の情報をご送付させていただきます。



住友理工株式会社
SUMITOMO RIKO Company Limited

alterna サステナブル・ビジネス・マガジン